

井波別院瑞泉寺活性化プロジェクト

コーディネーター研修 01

Newsletter vol.7

日時：2021年11月30日（火）

会場：井波別院瑞泉寺

参加者：8名（内本山メンバー2名）

瑞泉寺山門前にできた「テラまち雑貨店」を地域の活動拠点にするため、地域住民と様々な活動を展開していけるコーディネーターを育成する研修を開催しました。初回は雑貨店のコンセプトについて考えました。

はじめに

望月参務から

プロジェクトの最終年度となり、コロナで大変な状況の中、瑞泉寺を大切に思う地域の方々とコミュニティづくりを進めていただいています。別院とまちをつなぐ活動を期待し、他寺院でも展開していきたいと考えています。

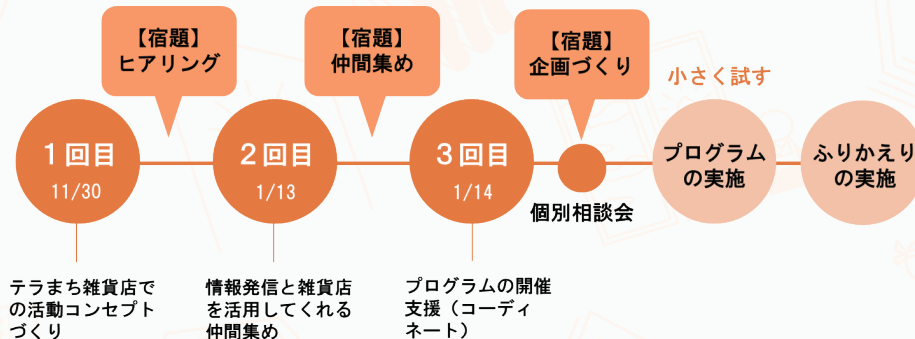
常本輪番さんから

聖徳太子 1400 回忌の御忌法要を執り行うにあたり、寄り添うという気持ちを強く感じました。経産省の事業から始まり、様々な苦労があったと思いますが、今年は事業の成果が出るよう、賑々しい活動を期待しています。



事業のながれ

全3回の研修では、コーディネーターに必要な5つのスキル（発見する力、聞く力、伝える力、考える力、つなぐ協力する力）を学び、雑貨店で地域の方とプログラムを実施することを目指して進めていきます。



事例紹介 ▶ 立川市子ども未来センター

立川市子ども未来センターは、子育て・文化芸術活動・市民活動の支援と行政機能の補完、にぎわいづくりの拠点という5つの機能を備えた複合型公共施設です。市民活動支援では、地域に暮らすみなさんが施設の運営に関わることでできるこれからの公共施設として、5つの活動コンセプトを軸に市民活動団体が誰でも参加可能な「コミュニティプログラム」を展開しています。また、市民活動団体の活動をサポートするコーディネーターが、プログラムの企画、広報、実施や協働のきっかけづくりまで幅広いサポートを行なっています。



5つの活動コンセプト

- 1 多世代が集まる場にしよう
- 2 つながり大切にしよう
- 3 社会性を意識しよう
- 4 楽しんで自主的に活動しよう
- 5 魅力的なプログラムをつくろう

Yes,and の練習

対話をする中で大切なのが「Yes.and」です。相手の意見を否定せずに、いいね！と肯定した後に、更に自分の意見を追加することで、アイデアがどんどん広がっていきます。まずは2人1組になって、スキーに誘うのを「No.but」で体験。なかなか話題が広がらなかった。次に、カニを食べに行こうと「Yes.and」で対話したところ、泊りがけの旅行プランに発展したりと話題が広がりました。ぜひ家族での会話でも試してみてください。

対話のコツ

- ✕ ①「いやだ！(No) だってさ…(But)」
- ②「いいね！(Yes)」
- ◎ ③「いいね！(Yes) さらにこうしよう！(And)」

テラまち雑貨店のコンセプトを考えよう

今後、テラまち雑貨店に地域の人たちが集い、様々なことにも活用してもらう場にしていくために「テラまち雑貨店をどのような場所にしていきたいか」を基にコンセプトを考える大切さを共有しました。今回は、研修に参加しているメンバーで思いつくキーワードを付箋に書き出し、内容の似たものを同士をまとめ、それぞれにタイトルをつけていく「KJ法」を使いながら意見を整理しました。今後、テラまちコネクのメンバーの意見も取り入れながら、最終的なコンセプトにまとめていきます。

コンセプトとは？

時代が求める新しい価値観の提案
全ての行動の指針(コンパス)になる

既成の概念を変える
「発想の転換」が大事！

コンセプトができるまで

- ① 現状認識
新たな発見や課題の蓄積
- ② 時代洞察
みんながやりたいことを相手の立場に立って考える。これからの時代に求められること
- ③ 言語化
言語化し伝わる言葉にする



ヒアリングに向けて

コンセプトをまとめていくために、次回の研修までにテラまち雑貨店に関わるメンバーを対象に、ヒアリングを実施してくること、そのための質問の仕方、相槌の打ち方などを学びました。

相手の思いを引き出したいときは、オープンクエスチョンを活用してみる

オープン
クエスチョン

「はい」や「いいえ」
で答えられない質問

クローズド
クエスチョン

「はい」や「いいえ」
で答えられる質問

相手が話しやすい環境をつくる



相槌だけではなく、目や表情なども大切！

さいごに 常本輪番さんから

研修というと、マニュアルを使ってという雰囲気を感じていましたが、今日の雰囲気は経産省の事業が始まった最初の頃に戻ったように、フレッシュな気持ちになりました。次回もよろしくお願いいたします。

次回の案内

1月13日(木)の14時~

@瑞泉寺での開催

ヒアリングの結果からコンセプトを考えます